



2025年6月19日

各位

会社名 売れるネット広告社グループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長CEO 加藤公一レオ  
(コード番号: 9235 東証グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 植木原宗平  
(TEL 092-834-5520)

## 売れるネット広告社グループ、「Microsoft 広告」提供開始

～検索広告3大プラットフォーム(Google 広告・Yahoo! 広告・Microsoft 広告)

との連携により、運用広告領域での提案力が飛躍的に向上～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）は、「Microsoft 広告」の提供を開始することをお知らせいたします。これにより、Google 広告・Yahoo! 広告に加え、検索広告の3大プラットフォームすべてへの対応が完了し、“検索広告の完全制覇”が実現します。

### ■ Microsoft 広告とは



Bing/MSN/Outlook など Microsoft が保有するプレミアム面に、検索・ディスプレイ・動画広告を横断的に配信できる統合型広告プラットフォームです。

Microsoft 広告は、職種・業種・興味関心などのオーディエンスデータを活用し、AI がリアルタイムで解析。検索意図に基づく最適な広告配信を実現いたします。

日本では 2022 年にサービスが開始されたばかりで、**競争はまだ少なく CPC も低水準**であることから、金融・不動産・SaaS など高単価商材を扱う業種にとっては極めて有利な市場環境にあります。

また、Microsoft 全体の広告ビジネスもグローバルで拡大しており、2024 年度は売上 125.76 億ドル（約 1.26 兆円）、TAC（トラフィック獲得コスト）除く**成長率は前年比+12%を記録**。2025 年度第 2 四半期（2024 年 10～12 月）も**+21%の高成長を維持**しており、Microsoft 広告は今後の中核チャンネルの一つとして期待されています。

### ■ Google・Yahoo!・Microsoft との連携により “検索広告の完全制覇”



今回の「Microsoft 広告」の提供を開始により、既に実施済みの Google 広告・Yahoo! 広告とあわせて検索広告 3 大プラットフォームすべてをカバーする “検索広告の完全制覇” を実現。

当社はこれまで運用型広告の領域においては、Facebook・Instagram (meta 広告)・LINE を中心とした SNS 領域で圧倒的な成果をあげてきましたが、このたびの Microsoft 広告対応により、従来の SNS 中心の領域に加えて、検索ニーズ起点のユーザー獲得にも本格進出することとなります。

“検索広告の完全制覇” という新たな武器を加えたことで、当社がこれまで培ってきた**成果報酬型広告×運用型広告のハイブリッドモデル**がさらに進行。

D2C 支援領域において、クライアント企業様への貢献力をさらに高めてまいります。



### ■ 市場インパクトと今後の展望

Microsoft 広告は、高所得層・ビジネスパーソンなど、他媒体とは異なる付加価値を持つオーディエンスにリーチ可能な点が最大の強みです。

特に、PC シェアにおいて依然として高いプレゼンスを持つ Windows を軸とする「Microsoft Edge」や「Bing」経由での検索ニーズに対応できることで、広告主の獲得チャンネルを広げ、これまでリーチしづらかった層へのアプローチが可能となります。

また、検索広告 3 媒体への完全対応により、広告主への提案力が一段と強化されるだけでなく、すでに当社の SNS 広告をご利用いただいているクライアントに対して、“クロスチャンネル最適化” という新たな価値を提供できるようになります。

成果報酬×SNS×検索という、他社にはない独自のサービス体系によって、広告主の獲得効率最大化を強力に後押しします。

今後も、当社の強みである「売る」ことに徹底的にこだわったノウハウを活かしながら、**成果報酬型広告のみならず、運用型広告分野においても、D2C 事業者様の売上最大化に貢献してまいります。**

本件が当社の連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、中長期的に当社の業績・企業価値の向上に資するものと考えております。今後の状況により公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上